

# 学びの多様化学校 福生市立牛浜もくせい中学校 学びの概要

福生市教育委員会

生徒一人一人の学びの実現に向けた柔軟な教育課程編成、安心を育む環境・支援体制の整備により、「学びの多様化」を実現します

## 1 学習内容の充実



生徒一人一人が自分と向き合い、これから的人生を自分らしくたくましく生きていけるように、二つの教科を新設し、総合的な学習の時間を加えた「三つの柱」を教育課程の中心に据え、「学びの多様化」を実現します。

### 教育課程の三つの柱

自分らしさを見付ける

#### 自分探究



自分の好きなことや興味をもったことについて、自分なりの答えにたどり着く力、**自分自身を理解し、生涯にわたって自分らしさを発揮し、よりよく生きる力を育成**

自分と向き合い、伸ばす

#### 個別学習



自分自身に不足している内容を補ったり、得意な部分をさらに伸ばそうとしたりするなど、**自分自身と向き合い、学習を自己調整する(自ら伸びようとする)力を育成**

世の中とつながる

#### みらいコネクト (総合的な学習の時間)



国際理解、情報、環境、福祉・健康などの現代的な諸課題と自分自身の関わりを見付け、**社会とのつながりを自覚し、仲間とともに問題を解決する力を育成**

- ◆ 学びを発揮する。
- ◆ 自身の将来や社会と結び付ける。
- ◆ 未学習の内容を補う。
- ◆ 削減された指導内容を補う。



#### 各教科等の学び

### 転入学の流れ

#### STEP1

「入学等申請書」を  
在籍校へ提出

#### STEP2

学校見学

#### STEP3

学校体験

#### STEP4

分校長面談

#### STEP5

福生市立牛浜  
もくせい中学校入学  
等検討委員会におい  
て転入学の可否判定

## 2 登校しやすい柔軟な教育課程



学校への登校に対する生徒の心理的負担を最小限に抑え、生徒が「これなら自分も頑張れる」と感じられる授業時数や生活時程など、登校しやすい柔軟な教育課程を編成します。

### ゆとりある生活を送れる 授業時数

		各教科										道徳科	総合的な学習	特別活動	自分探求	個別学習	総計
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語(英語)	小計						
標準時数	1学年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	895	35	50	35	△	△	1015
	2学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	875	35	70	35	△	△	1015
	3学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	875	35	70	35	△	△	1015
牛浜もくせい	1学年	70	70	70	70	35	35	105	35	70	560	35	70	35	70	70	840
	2学年	70	70	70	70	35	35	105	35	70	560	35	70	35	70	70	840
	3学年	70	70	70	70	35	35	105	35	70	560	35	70	35	70	70	840

◆ 授業は1日4コマで、1コマは45分を想定しています。(モジュール編成するコマもあります。)

◆ 登校時間は、他の学校との時間とずれる9時で、ゆとりある生活ができます。

## 3 生徒の安心を育む環境・支援体制



生徒一人一人の心理状況に適切に対応できるよう、また、生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、学びの場を充実させたり、人的環境を最大限活用できる仕組みを整えたりします。

### 安心して学べる、選べる 多様な学びの場



- ◆ 全員が集まる大きな教室
- ◆ 少人数授業を行う小さな教室
- ◆ 一人の空間を確保する個別ブース
- ◆ リラックスできる和室
- ◆ 情報を収集できるメディアセンター

### 信頼できる大人が見付かる 個別支援の充実



- ◆ 個別の指導計画を作成し、一人一人の状況や目標に合わせて指導します。
- ◆ 9人の教員が臨機応変に対応します。
- ◆ 常時オンライン授業を行います。
- ◆ 週に1日カウンセラーが在校します。

### よくあるご質問

Q : 卒業後の進路はどのようにになっていますか。

A : 全日制都立・私立高校、定時制、通信制と様々です。牛浜もくせい中学校は、生徒が夢や希望をもって自分の進路を決められるよう、教員全員で全力でサポートします。

Q : 転入学検討委員会というものがありますが、希望しても入れない場合があるのですか。

A : 生徒にとって最適な学びの場はどこか、ということを第一に考えています。牛浜もくせい中学校にて、関わった瞬間から、体験や面談を通して、保護者、在籍校、教育相談等と一緒に考えていきます。